


車椅子ルートマップ普及活動を通じた交通機関への「障害者差別解消法」解決に繋げる取組み

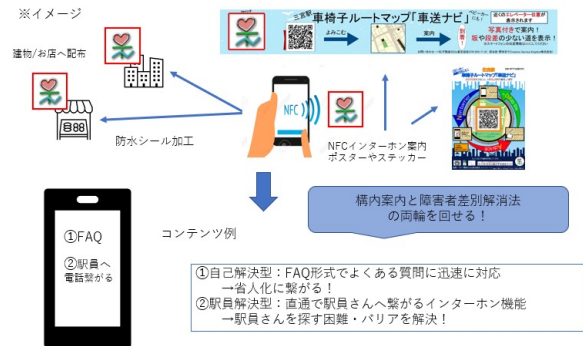
取組開始時期	2019年12月	取組の カテゴリー	⑥ 交通システム・公共交通対策	応募部門 (○を付ける)		PF会員間連携部門	○	一般部門
1. 団体名	一般財団法人 SDGs普及協会 Creative Service Kingdom (CSK) 株式会社	2. 連携先 の団体	関西SDGsプラットフォーム（バリアフリー分科会）					
3. 取組 目的	主に車椅子利用者、ベビーカーや大きなキャリングケースを持った旅行者のためにもなるバリアフリーな移動ルートを確認するオリジナルマップを関西全駅に整備し、障害者差別解消法の合理的配慮の解決に繋げる。			4. 関連する ゴール				

5. 取組経緯

関西SDGsプラットフォームの「バリアフリーマップ」分科会を運営する中で、誰でもにやさしい駅・地域作りのためのマップ作りを、現在、東京メトロ180駅、神戸市140駅、その他合わせて360駅に展開中です。マップポスターやステッカーを配置することで、QRコードなどの活用でスマホからエレベーター位置が直ぐに利用者にわかるようにしてきましたが、新たにNFCタグ利用の施策で新たに駅員へのインターフォン機能など困った方たちの手助けを簡素化できるようになります。

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

全国の駅へ、車椅子ルートマップの普及を目指しています。まずは関西からマップ普及を促進していきますが、スマホ利用で障害者差別解消法の対応にも繋がる活動です。



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

車椅子ルートマップ普及は、車椅子移動者のみならず、移動困難者の手助けとなり、SDGs11のみならず、10,12にもなると同時に、無理な移動でのつまずき防止など健康の手助けで、SDGs 3の健康予防にもなります。また、視覚障がい者に音声案内で場所を知らせるなどの機能を持たせることができるようになります。

ステークホルダーとの連携

対象者：車椅子利用者、高齢者、ベビーカーや荷物を持った人
 連携：交通機関、企業、店舗・施設
 活動実施者：大学生
 連携：KSP含む各種関連団体、行政、自治体

モデル性・波及性

車椅子ルートマップは、車椅子利用者を考慮したのですが、マップポスターやステッカーに新たにNFCタグ利用展開することで、公共機関と民間機関をつなぐ取組みは国交省が提唱するMaaSに該当します。その上、取得データから地域のDMP構築ができ、人に移動の有効活用からスマートシティ構想に繋がります。

駅をICT拠点にしたSDGs活動を実施し、車椅子ルートマップとNFCタグ利用展開することで、公共機関と民間機関をつなぐ国交省提唱するMaaSの実現

☆ポスターやステッカーのQRコードをスマホで呼び込むと、マップ表示



★2030年までには、スマートシティ構想の実現に向けて、各地域で、行政や地元企業、商店街などの全ての住民を巻き込んで活動

●SDGs(持続可能な開発目標)とスマートシティ

SDGsには、2030年までの世界各国が達成すべき17の目標があり、それは都市の課題とも関係しています。スマートシティの取り組みには、都市の抱える課題を整理した上で対策を行うことが大切です。本プログラムは、この課題解決の方法として、地域の駅をICT(情報通信技術)拠点としたスマートシティ構想を考えています。

●車椅子ルートマップポスター、スマートポスターの配布

学生達(中高生、大学生)が、地域の駅ごとに車椅子ルートマップポスターを整備。その過程で、地域の人とも繋がり地域コミュニティ作りを目指します。例えば、高齢者との繋がりでは防犯対策を行います。そして、学生社会起業家の活動費や収益基盤は自主的にフリーペーパー広告で確立し、その一部を高齢者サポートに利用します。学生達は起業体験を通して学び、成長していきます。また地域の企業・店舗や団体をスマート(NFC)ポスターやステッカーで繋ぐことで、地域独自のDMP(データ基盤)を構築します。

●地域課題の解決のために…

人生100年時代、高齢社会は大きな地域課題です。また、介護者不足が拍車をかけています。そして、企業にとって「介護離職問題」は今後、避けては通れない問題となってきます。(合理的配慮)

これらの問題の解決のためにも、住民それぞれの価値観や生活スタイルに合った機能を合わせ持つ地域構築を目指します。地域DMPのデータを有効活用する、駅を中心としたスマートシティ構想です。(防災企画など)



※イメージ

建物/お店へ配布



コンテンツ例

構内案内と障害者差別解消法の両輪を回せる!

- ①自己解決型: FAQ形式でよくある質問に迅速に対応
→省人化に繋がる!
- ②駅員解決型: 直通で駅員さんへ繋がるインターホン機能
→駅員さんを探す困難・バリアを解決!